

「3・1・2 弁当箱法」子ども食堂担当者養成研修のご案内

子ども食堂の担当者を学習者として、1食の食事構成法である「3・1・2 弁当箱法」を一つのツールとして、子どもの食の自立への支援ができることをねらいとした研修会です。

「3・1・2 弁当箱法」の趣旨、方法、注意点等の講義・演習を行うとともに、それぞれが活動する場のニーズに対応した学習支援プログラムの作成などを体験的に学びます。

地域の子ども食堂へのニーズは多様です。それぞれのニーズを大切に活動に向き合う研修を目指しています。ぜひご参加いただけますようお願いいたします。

地域で子ども食堂などの活動をしている方やこれから立ち上げを検討している方々、職域で食育支援活動等をされている方の積極的なご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 2017年12月5日(火) 10:00~16:30
2. 場 所 社会福祉法人健友会 地域交流センターみなみかぜ
〒350-0807 埼玉県川越市吉田 240-2
アクセスマップ <http://minamikaze.or.jp>
3. 目 的 「3・1・2 弁当箱法」を取り入れた子どもたちへの食育支援活動を学ぶ
4. 内 容 講義 主食・主菜・副菜料理とその組み合わせの理論を理解する
「3・1・2 弁当箱法」のコンセプトと5つのルールをしっかりと学習する
演習 ぴったりサイズの弁当箱に料理を詰め、食べて評価する体験
「3・1・2 弁当箱法」を活用した実践例の視聴
学習支援プログラムの作成
5. 講 師 針谷 順子 高知大学名誉教授 (調理教育学)
田中 久子 女子栄養大学教授 (公衆栄養学)
松下 佳代 女子栄養大学准教授 (栄養・食教育学)
6. 対象者及び定員 子ども食堂担当者、諸施設等の管理栄養士・栄養士等、先着 35名
7. 参加費 無料(以下の教材も含む)
①主食・主菜・副菜料理成分表/群羊社(7訂食品成分表対応)、②「3・1・2 弁当箱法」弁当箱、③演習教材としての料理・食事、④その他資料
8. 申込締め切り 11月20日(月)必着
事務局まで、別紙の申込用紙にご記入のうえ、FAX 又は E-mail にてご連絡ください。
食材の準備等の都合上、よろしく申し上げます。
9. 当日用意するもの 筆記用具、調理用エプロン・三角巾

※NPO 法人食生態学実践フォーラムの会員には、食生態食育プロモーターズ C コースが認定されます。

事務局 NPO 法人 食生態学実践フォーラム
〒169-0075 新宿区高田馬場 4-16-10 コーポ小野 202
TEL・FAX:03-5925-3780
E-mail: forum0314@angel.ocn.ne.jp

NPO 法人 食生態学実践フォーラム
Fax:03-5925-3780

締め切り: 11月20日(月)
(定員を超えた場合は、ご連絡します)

「3・1・2 弁当箱法」子ども食堂担当者養成研修 埼玉会場(12月5日)申込書

NPO 法人 食生態学実践フォーラム/一般財団法人キューピーみらいたまご財団助成事業
担当者養成研修に出席します

正会員 賛助会員 非会員

氏名(フリガナ)

連絡先住所 〒

TEL

FAX

E-mail

参加に際し、ご要望ご意見がございましたら、お書きください